

平成28年度

東京藝術大学音楽学部入学者選抜試験

- ①音楽に関する基礎能力検査【筆記試験（聴音書き取り・楽典）、実技試験（新曲視唱・リズム課題）の試験内容
- ②副科実技等【副科ピアノ、ピアノ以外の副科実技（楽理科のみ）、ピアノ新曲、和声】の課題曲等

※発表した課題曲等の内容についての電話等による問い合わせには応じません。

声種・楽器等の略記について

本学では、下記のとおり声種・楽器名を略記することがあるので、参考までに記載します。

【 略 記 一 覧 】

専攻・声種・楽器名	略記	専攻・声種・楽器名	略記	
作曲	／	ホルン	Hr	
声楽	ソプラノ	金	トランペット Tp	
	アルト	管	トロンボーン Tb	
	テノール		ユーフォニアム Euph	
	バス		チューバ Tu	
器楽	ピアノ	打楽器	Pc	
	オルガン	古	チェンバロ Cemb	
	弦	ヴァイオリン	バロックヴァイオリン	BVn
		ヴィオラ	楽	リコーダー Rec
		チェロ	指	指揮 ／
	楽	コントラバス	邦	邦楽 ／
		ハープ	楽	楽理 ／
		フルート	音	音楽環境創造 ／
	楽木管	オーボエ		
		クラリネット		
ファゴット				
サクソフォーン				

○ 略記の表現について

1. 原則として、2字以内にまとめた。
2. 頭文字は、大文字を使い、2文字目は小文字とした。
3. 科目名等は、日本語のままとし、声種・楽器名を略記の対象とした。

(この冊子は全9ページ)

「平成28年度音楽学部・別科入学者選抜試験 専攻実技課題曲及び試験内容」の配布について

1. 配布日時

- (1) 学部声楽科専攻実技課題曲・・・平成27年 9月10日(木) 16時以降
- (2) 学部(声楽科を除く)専攻実技課題曲、楽理科・音楽環境創造科の試験内容及び別科専攻実技課題曲・・・平成27年10月 8日(木) 16時以降

2. 配布方法

- (1) 本学での配布は、守衛所または音楽学部教務係で行います。
- (2) 郵送を希望する方は、下記の要領に従い「返信用封筒」を送って下さい。
受付は、各配布日時の**1週間前より**行います。なお、発送は配布日時以降になります。

記

申込用封筒

【定型(90×205mmまたは120×235mm)】

82円
切手

〒110-8714

 東京
藝術
大学
音楽
学部
教務
係

(※1)

台東区上野公園12-8

返信用封筒

【角形2号(240mm×332mm)】

切手
(※2)

〒〇〇〇-〇〇〇〇

氏名

申込
人住
所



←
返信用封筒を折りたたみ、
申込用封筒に入れて芸大に
送る。

※申込用封筒の裏側にも申込人の住所・氏名を記入すること。

- (※1) ①「学部声楽科専攻実技課題曲」請求の場合・・・「28年度学部声楽科課題曲請求」と朱書
- ②「学部(声楽科を除く)専攻実技課題曲、楽理科・音楽環境創造科の試験内容及び別科専攻実技課題曲」請求の場合・・・「28年度学部・別科課題曲請求」と朱書
- (※2) ①「学部声楽科専攻実技課題曲」請求の場合・・・120円切手を貼付
- ②「学部(声楽科を除く)専攻実技課題曲、楽理科・音楽環境創造科の試験内容及び別科専攻実技課題曲」請求の場合・・・205円切手を貼付

「平成28年度学部・別科 学生募集要項」の配布について

1. 配布時期 平成27年12月上旬

2. 配布方法（「募集要項」は無料）

- (1) 本学での配布は、守衛所または音楽学部教務係で行います。
- (2) 「募集要項」の郵送を希望する方は、下記の要領に従い「返信用封筒」を送って下さい。受付は、**平成27年11月中旬より**行います。

記

申込用封筒

【定型(90×205mmまたは120×235mm)】

92円 切手	〒110-8714	
平 募学成 集部28 要・年 項別度 請科 求	東京 藝術 大学 音楽 学部 教務 係	台 東 区 上 野 公 園 12 8

返信用封筒

【角形1号(270mm×382mm)】

600円 切手	〒〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	申 込 人 住 所



返信用封筒を折りたたみ、申込用封筒に入れて藝大に送る。

※申込用封筒の裏側にも申込人の住所・氏名を記入すること。

①音楽に関する基礎能力検査

1. 筆記試験

a) 聴音書き取り (試験時間: 約30分)

単旋律 (1題)

複旋律 (1題)

四声体和声 (1題)

作曲科, 声楽科, 器楽科及び楽理科志願者に課す。
(5ページの例題程度)

b) 楽典 (試験時間1時間)

音楽環境創造科を除く全科の志願者に課す。和声・楽式等作曲法の内容は含まない。

2. 実技試験

a) 新曲視唱 (1題)

歌詞を伴わない初見唱。作曲科、声楽科、器楽科及び楽理科志願者に課す。

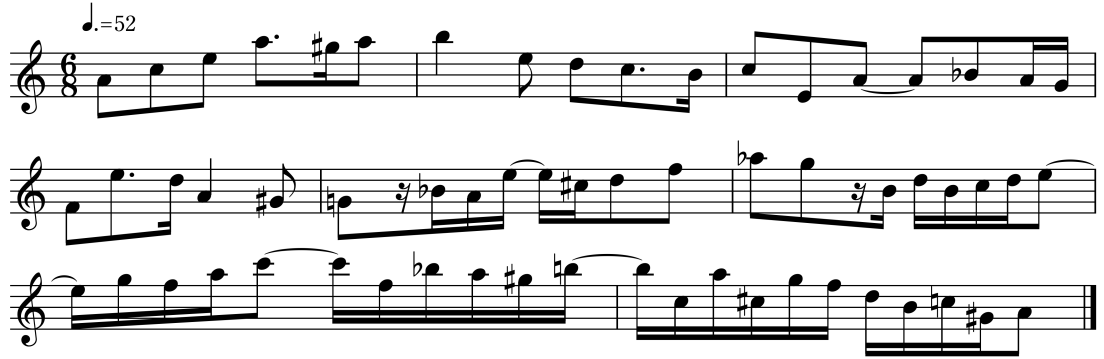
(6ページの例題程度)

b) リズム課題 (1題)

作曲科、声楽科、器楽科及び楽理科志願者に課す。(6ページの例題程度)

聴音書き取り例題

単旋律



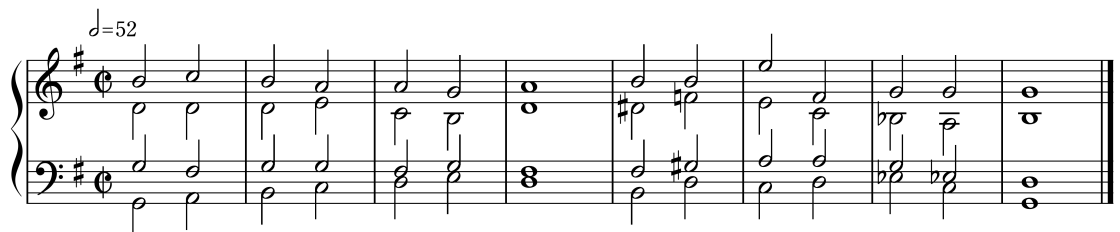
Musical score for a single melody exercise. It consists of three staves of music in 6/8 time, with a tempo marking of ♩ = 52. The key signature has one flat (B-flat). The melody is written in treble clef and features various rhythmic patterns, including eighth and sixteenth notes, and rests.

複旋律



Musical score for a complex melody exercise. It consists of two systems of two staves each (treble and bass clef) in 2/4 time, with a tempo marking of ♩ = 54. The key signature has two flats (B-flat and E-flat). The score includes various rhythmic patterns, triplets, and sixteenth-note runs.

四声体和声



Musical score for a four-part harmony exercise. It consists of two staves (treble and bass clef) in 4/4 time, with a tempo marking of ♩ = 52. The key signature has one sharp (F-sharp). The score shows four-part vocal or instrumental harmony with various chord voicings and rests.

新曲視唱例題

●作曲科、器楽科、楽理科志願者

●声楽科志願者

リズム課題例題

手で拍を振りながら、下記のリズムを音程をつけずに音名で読みなさい（「タ」等のシラブルでも良いが音名で読むことが望ましい）。

●作曲科、器楽科、楽理科志願者

●声楽科志願者

②副科実技等

1. 副科ピアノ

受験者区分	試験内容及び課題曲等
<p>作曲科</p> <p>器楽科 (オルガンのみ)</p> <p>指揮科</p> <p>楽理科 (ピアノでの志願者)</p>	<p>次の(イ)、(ロ)、(ハ)から1つ選択すること。</p> <p>(イ) J.S.Bach : Das Wohltemperierte Klavier 平均律ピアノ曲集第1巻、第2巻より任意の1曲(Praeludium及びFugaの両方を準備する事。)</p> <p>(ロ) L. v. Beethoven : Klaviersonaten Op. 2 No. 1, 2, 3 Op. 7 Op. 10 No. 1, 2, 3 Op. 13 Op. 14 No. 1, 2 Op. 22</p> <p>の中から1曲を選び、その第1楽章</p> <p>(ハ) F. Chopin : 練習曲集Op. 10、25より任意の1曲</p> <p>(注) いずれも暗譜とする。繰り返しなし。</p>
<p>声楽科</p> <p>器楽科 (弦楽、管打楽)</p>	<p>(1) 音階 : Hanon No. 39の中から当日指定する。 同一調号による長調と短調 但し速度を♩=100程度以上とする。 (注) 長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を1回弾いた後、続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わる。</p> <p>(2) 下記のソナチネ、ソナタより1曲を選び、その第1楽章。 Kuhlau : Op. 20 No. 1, 2, 3 Op. 55 No. 1, 2, 3 Clementi : Op. 36 No. 2, 3, 4, 5, 6 Haydn : Hob. XVI/35 (C-dur) Mozart : KV 545 (C-dur) Beethoven : Op. 49 No. 1, 2 Dusseck : Op. 20 No. 1</p> <p>(注) (1)、(2)とも暗譜とする。繰り返しなし。</p>

2. ピアノ以外の副科実技（楽理科のみ）

受験者区分	試験内容及び課題曲等
<p>楽理科は、ピアノ以外の右記の楽器等により副科実技を受験することができる。</p>	<p>オルガン・チェンバロ・弦楽器・管楽器・打楽器・邦楽器（三味線・箏・尺八・邦楽囃子・能楽囃子・雅楽）</p> <p>ただし、弦楽器・管楽器で受験する場合に使用できる楽器は、器楽科弦楽器・管楽器の志願者が出願できる楽器に限る。</p> <p>試験曲は、ヴァイオリン及び邦楽器の場合を除き自由曲である。</p> <p>ヴァイオリン課題曲</p> <p>W. A. Mozart : Violin Concerto No. 3 in G major, K. 216より 第1楽章、Allegro</p> <p>(注) Cadenzaを除く。暗譜とし、伴奏なし。</p> <p>邦楽課題曲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三味線 <ul style="list-style-type: none"> 「小鍛冶」（二世杵屋勝五郎作曲） ・箏曲（山田流） <ul style="list-style-type: none"> 「秋の七草」（音楽取調掛作） ・箏曲（生田流） <ul style="list-style-type: none"> 「春の曲」（吉沢検校作曲）一＝壺越（D） ・尺八（琴古流・都山流）共通 <ul style="list-style-type: none"> 「六段の調」（八橋検校作曲） ・邦楽囃子 <ul style="list-style-type: none"> 「五郎時致」（三升屋二三治作詞、十代目杵屋六左衛門作曲） (注) 四拍子の中より一つを選択する。 ・能楽囃子 <ul style="list-style-type: none"> 笛 「中ノ舞」 小鼓 「羽衣 クセ」 大鼓 「羽衣 クセ」 太鼓 「鶴亀 キリ」 ・雅楽 <ul style="list-style-type: none"> 平調 「越天楽」 (注) 管楽器の中より一つを選択する。 <p>※上記いずれかの楽器で受験した場合は、副科ピアノを受験する必要はない。</p>

3. ピアノ新曲

受験者区分	試験内容及び課題曲等
作曲科	初見奏

4. 和声

受験者区分	試験内容及び課題曲等
指揮科 ・ 楽理科	<p>指揮科及び楽理科志願者のみに課す。 試験時間は1時間30分。 与えられた数字付低音によるバス及びソプラノ声部に、それぞれ四声体の和声を作る。 指揮科課題、楽理科課題とも三和音の基本形と転回形のみ。転調は含まない。</p> <p>平成28年度入学者選抜試験より「和声」について次の例題に準じた出題に変更します。</p> <p>1) 次の数字付き低音によるバス課題を四声体で実施しなさい。</p>  <p>2) 次のソプラノ課題を四声体で実施し、可能であればバス声部の下に和音数字（5, 6など）を書きなさい。</p> 